

# 次期「かなざわ子育て夢プラン」及び「金沢市子ども・子育て支援事業計画」の策定経過について

## 1 各計画について

### (1) 金沢市少子化対策推進行動計画「かなざわ子育て夢プラン2015」

次世代育成支援対策推進法に基づく市町村行動計画という位置づけで、妊娠から出産、育児の切れ目のない子育て支援のほか、ワークライフバランスや子どもの健全育成など、社会全体として次世代の子どもたちを育む取組をまとめたもの  
(現行の計画は、平成27年度から31年度までの5か年計画)

### (2) 金沢市子ども・子育て支援事業計画

子ども・子育て支援法などにに基づき、保育所や放課後児童クラブなど保育サービスを中心に利用需要を把握した上で、利用量の見込みと供給についての計画をまとめたもの  
(現行の計画は、平成27年度から31年度までの5か年計画)

2005(H17) 4月	2010(H22) 4月	2015(H27) 4月	2020 4月
かなざわ子育て夢プラン 2005	かなざわ子育て夢プラン 2010	かなざわ子育て夢プラン 2015	次期 プラン
		金沢市子ども・子育て支援 事業計画	次期 計画

## 2 昨年度の「子ども・子育て審議会」及び「子ども・子育て支援専門部会」の開催状況

(次期かなざわ子育て夢プラン及び金沢市子ども・子育て支援事業計画に関わる部分のみを抜粋)

### (1) 子ども・子育て審議会 (全1回開催)

#### 第1回 平成30年7月3日(火)

- ・次期「夢プラン」及び「事業計画」の策定について
- ・スケジュール、ワーキングチームの設置について
- ・アンケート調査の実施について ほか

### (2) 子ども・子育て支援専門部会 (全3回開催)

#### 第1回 平成30年7月3日(火)

- ・次期「夢プラン」及び「事業計画」の策定に向けて意見交換

#### 第2回 平成30年11月13日(火)

- ・アンケート調査の項目等について
- ・今後の施設整備の必要性について

#### 第3回 平成30年12月27日(木)

- ・特定教育・保育施設の利用定員について
- ・幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例案について

### 3 平成30年度 次期かなざわ子育て夢プラン策定ワーキングチーム経過報告

#### (1) 委員構成

(座長)	長谷川 由香	子育て向上委員会 代表
	池端 恵理	公募委員 (以下、五十音順)
	高木 美佐子	金沢市PTA協議会 副会長
	山崎 さやか	公募委員
	吉本 隆史	金沢市主任児童委員連絡会 会長
	米川 祥子	金城大学短期大学部 幼児教育学科准教授

#### (2) 開催状況 (全2回開催)

##### 第1回 平成30年8月29日 (水)

###### 【審議事項】

次期かなざわ子育て夢プランの課題について

###### 【主な意見】

- ・第1子と第2子以降では、異なった施策展開が必要ではないか。
- ・一人で悩んでいる人、外出できない人が、外の環境との繋がりや、様々な関係を構築できるかが課題。
- ・同世代の当事者同士の繋がりが有効な場合が多い。
- ・子ども時代に地域の人との繋がりを持つことが大切である。

##### 第2回 平成30年9月27日 (木)

###### 【審議事項】

次期かなざわ子育て夢プランのアンケート調査項目の検討・精査

###### 【主な意見】

- ・かなざわ子育てお役立ちウェブや、いしかわ中央子育てアプリのQRコードを追加した方がよい。
- ・「教育・保育事業」の表現が硬いので、「保育所・幼稚園など」と、分かりやすい表現にした方がよい。
- ・子育てについて「良かったこと」の自由記載があるのであれば、「つらいと感じること」も自由記載として入れた方がよい。
- ・内面的・心情的な項目も選択項目の中に入れてはどうか。
- ・55歳から75歳以下の方へのアンケートの中に、「孫育て」に関する質問を入れてはどうか。

## 4 平成30年度 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキングチーム経過報告

### (1) 委員構成

(座長) 開	仁志	金沢星稜大学人間科学部こども学科	教授
北	篤司	金沢市社会福祉協議会	保育部会 部会長 (以下、五十音順)
木村	昭仁	全国認定こども園協会金沢地区会	会長
近藤	瑠美子	石川県私立幼稚園協会	金沢支部理事
前田	武司	金沢市社会福祉協議会	保育部会 副部会長
源	恭子	石川県私立幼稚園協会	金沢支部支部長

### (2) 開催状況 (全6回開催)

#### 第1回 平成30年9月19日 (水)

##### 【審議事項】

- (1) ワーキングチームの作業方針について
- (2) 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画のアンケート調査項目について
- (3) 金沢市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について

##### 【主な意見】

- ・ 前回のアンケートになかった企業主導型保育施設も選択肢に含めるべきである。
- ・ 土曜日における保育の実態やニーズについて明らかとなるよう集計してほしい。
- ・ 小学校就学後の放課後の過ごし方について、放課後デイサービスの項目を含めた方がよい。

#### 第2回 平成30年10月22日 (月)

##### 【審議事項】

- (1) 次期金沢市子ども・子育て支援事業計画のアンケート調査項目について
- (2) 駅西・臨海B地区における施設整備の必要性について (小学校区別)
- (3) 幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例について

##### 【主な意見】

- ・ 駅西・臨海B地区において、新設を含め、定員の確保を進めるべきである。
- ・ 新設する場合は、1歳児から継続した幼児教育が必要である。
- ・ 0, 1歳児は金沢市の条例基準に合わせていくことが理想だと思う。
- ・ 認定こども園への移行が困難にならないよう、国よりも高い基準を設けないでほしい。

### 第3回 平成30年11月20日（火）

### 第4回 平成30年12月4日（火）

#### 【審議事項】

- (1) 幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例について

#### 【主な意見】

- ・ 幼稚園型認定こども園について、乳児（0歳児）の定員を設定する際に、保育の質の確保のため居室面積及び調理室に関する基準を引き上げるのはよい。
- ・ 職員配置について、幼稚園型認定こども園も、1歳児は5：1にすべきではないか。
- ・ 職員を確保できなければ、条例違反となってしまうので、条例は国基準のままとしてほしい。
- ・ 類型ごとに基準が異なるため、利用者が選択する際、施設類型がわかるようにすべき。
- ・ 教育・保育の供給が過剰とならないよう、幼稚園・保育園から幼保連携型認定こども園に移行することに期限を設けることについて議論してもいいのではないか。

### 第5回 平成31年2月4日（月）

#### 【審議事項】

- (1) 平成31年度保育所・認定こども園の利用調整状況について
- (2) 今後の保育の確保策について
  - ① 事業計画策定にあたっての確保策の検討
  - ② 今年4月に向けて緊急に確保できる方策について

#### 【主な意見】

- ・ 保育士の確保策や処遇の向上を待機児童対策として位置付けるべきである。
- ・ 幼稚園由来の認定こども園の3号定員（上限：15人）の受け入れを増やしてもよいのではないか。

### 第6回 平成31年2月22日（金）

#### 【審議事項】

- (1) 平成31年度保育所・認定こども園の利用調整状況について
- (2) 平成31年度以降の保育（1歳児）の確保数について
- (3) 次期事業計画内における保育の具体的確保方法について

#### 【主な意見】

- ・ 近年の保育需要にあわせ、当面の間、3号定員を幼稚園由来の幼保連携型認定こども園ならば可能な範囲まで、幼稚園型認定こども園ならば19人まで受け入れ可能とすべき。
- ・ 市立保育所での確保方法も考える必要があるのではないか。

## 5 今年度のスケジュール（予定）

		審議会 (全体会)	子ども・子育て 専門部会	夢プラン ワーキング	事業計画 ワーキング	関連事項
令和 元年度	5月	●進捗状況報告等 アンケート結果報告	○保育所利用調整 結果等の報告			
	6月			◆基本目標等の 検討	◇保育サービス等の 量の見込みの 検討	
	7月			◆施策の検討	◇保育サービス等の 確保策の検討	↑ 関係団体等の ヒアリング ↓
	8月					
	9月			◆計画素案の検討	◇計画素案の検討	
	10月	●WTの検討結果の 報告、パブリックコメント の内容審議				
	11月			◆計画案の検討	◇計画案の検討	
	12月		○保育所等の定員 設定等			↑ パブリックコメント 実施 ↓
	1月			◆計画最終案の検討	◇計画最終案の検討	
	2月	●次期計画最終案の 審議				次期計画策定

※ 専門部会とワーキングチームの各会議は、上記のほか必要に応じて開催